

令和2年度 保土ヶ谷区個性ある区づくり推進費【統合事務事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書番号	事業名	2年度		元年度		増減(2-元)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	統合事務費	24,938	23,138	24,908	23,143	30	5
2	広報よこはま発行事業	8,128	7,019	7,794	6,738	334	281
3	広聴の相談事業	670	670	710	710	40	40
4	クリーンタウンほどがや事業	668	668	668	668	0	0
5	消費生活対策事業	101	101	101	101	0	0
6	災害情報通知システム事業	290	290	290	290	0	0
7	スポーツ推進委員事業	2,270	2,270	3,540	3,540	1,270	1,270
8	青少年指導員事業	4,975	4,975	3,710	3,710	1,265	1,265
9	学校・家庭・地域連携事業	960	960	960	960	0	0
10	健康づくり月間事業	180	180	180	180	0	0

(様式5-1) 令和2年度 事業計画書【総合事務事業費】
 [保土ケ谷区 総務 課]

No. 1

予算区分	区役所総務費	性質・課題区分	その他	事業開始年度	平成26年度
------	--------	---------	-----	--------	--------

事業名	総合事務費
-----	-------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	1
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	24,938		1,800			23,138
前年度	24,908		1,765			23,143
増減	30	0	35	0	0	5

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	22,002	23,602	24,371
メリット+一般財源	21,029	22,714	22,714
決 算 事業費	23,437	24,607	24,107
メリット+一般財源	22,464	23,035	22,365

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	25,000	25,000
一般財源	23,200	23,200

方針に関する決裁 種別()
 有:件名()、日付(年 月)
 無

事業の概要 (目的)	効率的な経費執行により、区役所事務を円滑に遂行します。
------------	-----------------------------

(説明)

運営方針等との関係

【実績の推移・今後見込み】

区役所運営に必要な事務経費を一括管理し、厳しい財政事情の中、効率的・効果的に事務経費を執行します。

【実施内容】

効率的な経費執行により、区役所事務を円滑に遂行します。
 課別の内訳は下表のとおり。

【事業費の内訳】

(単位：千円)

細目事業	本年度	前年度	差引	説明
総務課	3,978	3,674	304	実績に基づく増
区政推進課	927	995	68	実績に基づく減
地域振興課	1,950	1,848	102	実績に基づく増
戸籍課	2,876	3,019	143	実績に基づく減
税務課	417	425	8	実績に基づく減
福祉保健課	1,264	1,253	11	実績に基づく増
高齢・障害支援課	1,668	1,672	4	実績に基づく減
こども家庭支援課	1,227	1,305	78	実績に基づく減
生活支援課	10,226	10,185	41	実績に基づく増
土木事務所	405	532	127	実績に基づく減
			0	
合計	24,938	24,908	30	

本資料は、公正・適正に作成しまし	課長	係長	予算調整係
	大友 康明	安室 愛	系川 卓

(保土ケ谷 区 - 事)

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名	広報よこはま発行事業
-----	------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	5
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	8,128		1,109			7,019
前年度	7,794		1,056			6,738
増△減	334	0	53	0	0	281

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	7,034	7,281	6,988
メリット+一般財源	6,098	6,345	5,956
決 算 事業費	6,471	7,110	6,911
メリット+一般財源	5,430	6,015	5,814

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	8,100	8,100
一般財源	1,110	1,110

方針に関する決裁 種別()
 有:件名()、日付(年月)
 無

事業の概要(目的)	「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行することにより、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を中心としたインターネット環境のない世帯にとっては、紙媒体による広報へのニーズが依然高く、広報ほどがや区版のさらなる充実が求められます。(平成29年度「横浜市の広報に関するアンケート」では、市政情報の入手方法として「広報よこはま」が70%で1位、年齢層が高くなるにつれ読む人の割合が増えることが分かっています) ・既存の読者に加え、若者などこれまで広報紙を読んでいない層まで、読者層を広げる必要があります。
地域の課題等の収集手段	5 区民アンケート
2 運営方針等との関係	令和元年度 保土ヶ谷区政運営方針 目標達成に向けた施策「魅力あるまちづくり」
3 根拠法令・要綱等	広報よこはま ほどがや区版発行要領、広報よこはま区版お知らせ記事掲載要領

【実績の推移・今後見込み】	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R1年度見込み</th> <th>R2年度見込み</th> </tr> <tr> <td>広報よこはま印刷部数実績</td> <td>1,088,100</td> <td>1,091,400</td> <td>1,094,100</td> <td>1,094,000</td> <td>1,094,000</td> </tr> </table>	項目	28年度	29年度	30年度	R1年度見込み	R2年度見込み	広報よこはま印刷部数実績	1,088,100	1,091,400	1,094,100	1,094,000	1,094,000
項目	28年度	29年度	30年度	R1年度見込み	R2年度見込み								
広報よこはま印刷部数実績	1,088,100	1,091,400	1,094,100	1,094,000	1,094,000								

【実施内容】

- ・「広報よこはま ほどがや区版 制作コンセプト」に基づき、読者(区民)の視点に立って、より分かりやすく充実した紙面を毎月作成します。
- ・紙媒体になじみのない若者層については、ツイッターを通じた周知や国大生によるコラムの掲載を継続します。また、スマートフォンを利用した紙面の閲覧(アプリ)の導入を検討します。

【事業費の内訳】	<table border="1"> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> <tr> <td>広報よこはま発行事業</td> <td>8,128</td> <td>7,794</td> <td>334</td> <td>契約仕様変更、前年度実績</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>8,128</td> <td>7,794</td> <td>334</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 自主企画事業費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>訳 重点事業</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table>	細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	広報よこはま発行事業	8,128	7,794	334	契約仕様変更、前年度実績				0					0					0					0					0		事業費合計	8,128	7,794	334		内 自主企画事業費	0	0	0		訳 重点事業	0	0	0	
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																																															
広報よこはま発行事業	8,128	7,794	334	契約仕様変更、前年度実績																																															
			0																																																
			0																																																
			0																																																
			0																																																
			0																																																
事業費合計	8,128	7,794	334																																																
内 自主企画事業費	0	0	0																																																
訳 重点事業	0	0	0																																																

【根拠とするデータ等】
 平成29年度「横浜市の広報に関するアンケート」、平成31年1月号「広報ほどがや区版お年玉アンケート」

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 宮本 薫	係長 河村 幸織	広報相談係 近藤 由佳
--------------------	---------	----------	-------------

（様式6-1） 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】

[保土ヶ谷区 区政推進 課]

No.	3
-----	---

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名	広聴の相談事業
-----	---------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	6
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	670					670
前年度	710					710
増減	40	0	0	0	0	40

歳出	28年度	29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	695	695	710	予 算	710	710
決 算	695	695	710	決 算	710	710
予 算	695	695	710			
決 算	695	695	710			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年 月)
無

事業の概要 (目的)	区民の多様な相談事項に応じて、法律相談等の機会を提供します。
------------	--------------------------------

（説 明）

1 地域の課題等	・法律相談等の専門相談については、さらに多くの区民に利用をしてもらうよう、案内や広報等を充実させる必要があります。 ・30年度の法律相談の相談実績は95%、司法書士相談は85%となり、比較的利用率が低かった司法書士相談の利用率を向上させることができました。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
-------------	------------

2 運営方針等との関係	令和元年度保土ヶ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「つながり・支えあいの推進」
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	保土ヶ谷区運営方針
------------	-----------

【実績の推移・今後見込み】

・法律相談 年27回・155名（30年度実績）

【実施内容】

・区民の特殊な相談事項に応じるため、弁護士等による法律相談等を面談方式にて実施。
 法律相談...保土ヶ谷区役所にて、毎月第1・3・5火曜日（年25回）実施 ほか司法書士等団体の無償提供相談
 ・司法書士相談の利用率を上げるため、法律相談の予約希望者から相談内容をよく聴取し、相続関係の相談を司法書士相談に振り替える。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
専門相談（法律相談）事業	670	710	40	法律相談の開催回数減による
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	670	710	40	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

神奈川県弁護士会から徴収した見積書

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談 係
	宮本 薫	河村 幸織	北見 秋満

（様式6-1） 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】

[保土ヶ谷区 地域振興 課]

No.	4
-----	---

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成8年度
------	-----------	---------	------	--------	-------

事業名	クリーンタウンほどがや事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号
	11	6

事業評価書番号	19
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	668					668
前年度	668					668
増減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	590	672	664	予 事業費	668	668
算 メリット+一般財源	590	672	664	算 一般財源	668	668
決 事業費	470	697	531	方針に関する決裁 種別()		
算 メリット+一般財源	470	697	531	有:件名()、日付(年 月)		

事業の概要（目的）	次世代につなげる魅力あるほどがやのまちづくりをめざし、「ヨコハマ3R夢（スリム）プラン」事業の推進と街の美化事業に取り組みます。
-----------	--

（説明）

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヨコハマ3R夢（スリム）プラン」の更なる推進のためには、ごみの分別や3Rに関する啓発活動が引き続き求められています。 ・地域と連携しながら清潔できれいなまちづくりを引き続き目指していく必要があります。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	7 関係団体からの要望
-------------	------------	-------------

2 運営方針等との関係	令和元年度保土ヶ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「魅力あるまちづくり」
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	廃棄物処理法、横浜市廃棄物等の減量化・資源化及び適正処理に関する条例、横浜市廃棄物処理計画、横浜市空き缶等及び吸殻等の散乱防止に関する条例、区美化推進員要綱
------------	--

【実績の推移・今後見込み】

ごみと資源の実績（原単位 人/日）

30年度	元年度（目標）	2年度（見込み）
606g	603g	600g

【実施内容】

クリーンタウンほどがや事業

以下の事業の実施により、清潔できれいなまちづくりを目指します。

- （1）区内美化推進重点地区の美化推進（3コース 5名 週1回 美化推進重点地区の清掃実施）
- （2）清掃の支援（地域清掃用のごみ袋の年間を通じた配布）

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
クリーンタウンほどがや事業	668	668	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	668	668	0	
内 自主企画事業費	0	0	0	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

美化推進員活動報告

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 青木 雅徳	係長 西村 妙生	資源化推進担当 係 亀井 隆
--------------------	-------------	-------------	-------------------

（様式6-1） 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】

[保土ヶ谷区 地域振興 課]

No.	5
-----	---

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成6年度
------	-----------	---------	----------	--------	-------

事業名
消費生活対策事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
14	6

事業評価書番号	15
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	101					101
前年度	101					101
増減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	107	107	101	予算	事業費	101	101
	メリット+一般財源	107	107	101		一般財源	101	101
決算	事業費	100	100	98	方針に関する決裁種別()			
	メリット+一般財源	100	100	98	有:件名()、日付(年 月 日)			

事業の概要(目的)	地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を図ります。
-----------	---

（説明）

1 地域の課題等	横浜市消費生活総合センターによると、消費生活に関する相談は「デジタルコンテンツ」、「はがきによる架空請求」、「不動産貸借」など、依然として件数は高水準にあり、こうした被害防止のための情報提供を進めていく必要があります。
地域の課題等の収集手段	
2 運営方針等との関係	令和元年度保土ヶ谷区運営方針「暮らしの安全・安心の確保」
3 根拠法令・要綱等	横浜市消費生活条例

【実績の推移・今後見込み】

平成25年度より、市長委嘱の消費生活推進員の地区活動に代わり、区役所主導により、区内の消費生活の安定及び向上のため、啓発を行っています。内容としては、悪質商法未然防止、振り込め詐欺防止、食の安全・安心等について、地域の方々への普及啓発を進めています。

【実施内容】
 《講演会》
 経済局消費経済課や消費生活総合センターと連携し、区民の知識向上を図ります。
 《啓発活動》
 街頭または各種イベント内での啓発活動
 啓発キャンペーン時に流行している消費生活に関する注意情報を明記し、目に留まりやすい仕掛けづくりをし、広く啓発を進めます。
 消費生活に関する啓発グッズを作成します。
 《情報提供》
 横浜市消費生活総合センターが発行する「消費生活情報 よこはま暮らしナビ」を自治会町内会に掲示依頼をし、最新情報を提供します。
 他区で開催する消費生活教室の案内も窓口に配架し、区民の知識習得を促します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
消費生活対策事業	101	101	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	101	101	0	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】
 横浜市消費生活センターへの相談件数22,065件（平成30年度）

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	大山 敏彦	関 弥生子	溝口 雅巳

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	令和2年度
------	-------------	---------	----	--------	-------

事業名	緊急時情報システム事業
-----	-------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	○
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
35	2
35	3
35	4

※令和元年度までは局事業として実施

事業評価書番号	
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	290					290
前年度	290					290
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	0	0	0	事業費	290	290
決 算	0	0	0	一般財源	290	290
決 算	0	0	0	方針に関する決裁 種別() 有:件名()、日付(年月) 無		

事業の概要(目的)	双方向機能を有する電話を利用した緊急時情報システムの運用を行い、災害等に関する緊急情報を区から直接、防災・減災活動の核である、地域の防災組織の長(自治会町内会長)に対して発信し、地域防災力の向上を図る。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	集中豪雨など局地的かつ突発的に水害が発生する状況があり、避難等に関する緊急情報を区民に適切に伝達するとともに、迅速な避難所の開設や広報活動が必要である。
----------	--

地域の課題等の収集手段	3 地区担当制度
-------------	----------

2 運営方針等との関係	令和元年度保土ケ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「暮らしの安全・安心の確保」
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	災害対策基本法、水防法等
------------	--------------

【実績の推移・今後見込み】

緊急時情報システム		
	R2年度(見込み)	R3年度(見込み)
配信回数	4回	4回
配信件数	760件	760件

【実施内容】

緊急時情報システム保守・運用(通年)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
緊急時情報システム事業	290	290	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	290	290	0	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務係
	大友 康明	三瓶 貢	石崎 卓

（様式6-1） 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】

[保土ヶ谷区 地域振興 課]

No.	7
-----	---

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ推進委員事業
-----	------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号
	7	2

事業評価書番号	27
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,270					2,270
前年度	3,540					3,540
増減	1,270	0	0	0	0	1,270

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	1,700	3,070	1,733	予 算 事業費	3,540	2,270
メリット+一般財源	1,700	3,070	1,733	算 一般財源	3,540	2,270
決 算 事業費	1,700	3,033	1,733	方針に関する決裁 種別()		
決 算 メリット+一般財源	1,700	3,033	1,733	有:件名()、日付(年 月)		

事業の概要 (目的)	誰もが身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを推進し、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。
------------	--

（説 明）

1 地域の課題等	地域でスポーツ活動の主體的な役割を果たしているスポーツ推進委員の活動を支援する取組が必要です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	7 関係団体からの要望
-------------	------------	-------------

2 運営方針等との関係	令和元年度保土ヶ谷区運営方針 誰もが健やかに暮らせる環境づくり
-------------	------------------------------------

3 根拠法令・要綱等	スポーツ基本法、横浜市スポーツ振興基本計画、横浜市スポーツ推進委員規則、保土ヶ谷区スポーツ活動推進事業補助金交付要綱、保土ヶ谷区スポーツ推進委員事業補助金交付要綱
------------	---

【実施内容】

- スポーツ推進委員事業（スポーツ推進委員連絡協議会への補助）
 - 地域でスポーツイベントを企画・運営し、区民がスポーツに親しむ機会を創出します。
 - 高齢者や障害者も競技に参加可能な行事を開催し、地域のノーマライゼーションへの関心を高めます。
 - 非常勤公務員として住民と行政のコーディネーター役を担い、スポーツを通していつまでも住み続けたいまち保土ヶ谷の実現に寄与します。
- スポーツ推進委員研修事業
 - 研修会の開催
スポーツ推進委員の力量向上及び人的ネットワークの形成を図る研修を実施し、地域のスポーツレベルを向上させます。
また、5年間勤続したスポーツ推進委員に感謝状や記念品を贈呈します。
 - 機関紙の発行
スポーツ推進委員の活動を幅広くPRするため、広報誌を発行します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
スポーツ推進委員事業	2,090	3,360	1,270	委嘱事務隔年による減
スポーツ推進委員研修事業	180	180	0	
事業費合計	2,270	3,540	1,270	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

スポーツ推進委員事業報告書

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 大山 敏彦	係長 飯島 拓	生涯学習支援 係 西戸 達哉
--------------------	-------------	------------	-------------------

様式3-1

(様式6-1) 令和2年度事業計画書【統合事務事業費】

[保土ケ谷区 地域振興 課]

No.	8
-----	---

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名
青少年指導員事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	30
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	4,975					4,975
前年度	3,710					3,710
増△減	1,265	0	0	0	0	1,265

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 事業費	3,990	3,010	4,079
メリット+一般財源	3,990	3,010	4,079
決 算 事業費	4,018	3,002	4,064
メリット+一般財源	4,018	3,002	4,064

歳出	令和3年度	令和4年度
予 算 事業費	3,710	4,975
一般財源	3,710	4,975

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	青少年の健全育成を行うため、区または地域において青少年を対象にした事業を実施します。また、青少年の健全育成活動を推進する人材の育成及び研修事業を実施します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	<p>・身近な地域で協力して青少年を育てていく環境を作ることが必要となっています。</p> <p>・地域での青少年育成者は若い世代の新規参入が少なくなっています。今後は、長期的に青少年育成に取り組める人材を育成することが求められています。そこで、青少年指導員のなり手を増やすことができるように、青少年指導員の活動を理解してもらえらるような、より効果的なPR活動を行う必要があります。</p>
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	令和元年度保土ケ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「誰もが健やかに暮らせる環境づくり」
3 根拠法令・要綱等	神奈川県青少年保護育成条例、神奈川県青少年指導員要綱、横浜市青少年指導員要綱、保土ケ谷区青少年健全育成事業補助金交付要綱、保土ケ谷区青少年指導員事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度見込み
手作り紙ヒコーキ大会参加者数	222人	174人	257人	204人	180人	240人
新春かるた大会参加者数	112人	101人	107人	113人	150人	150人
保土ケ谷バンドバトル参加者数	12バンド(56人)	10バンド(45人)	17バンド(74人)	13バンド(57人)	15バンド(80人)	15バンド(80人)

※紙ヒコーキ大会およびかるた大会参加者数は区大会の参加者数であり、地域での予選大会参加者数は含めていません。

【実施内容】

- 青少年指導員事業**
 青少年指導員の健全育成活動の効果的推進と青少年の福祉増進のための活動を実施します。また、市・県レベルの活動への参加・協力、区行事への参画のほかに、指導員や地域相互の連絡調整、地域ニーズや問題点等の情報の共有化を図ることにより、円滑な育成活動を実施します。
 また、青少年指導員の活動について、より効果的な形で実施できるように、話しあいなども含めた調整を行います。
- 青少年指導員研修事業**
 青少年指導員の資質向上のための研修会を実施します。
- 社会環境実態調査事業**
 青少年を取り巻く社会環境の健全化を推進するための各種調査活動を行います。
- 青少年健全育成促進事業**
 紙ヒコーキ、かるたなどを通じて、青少年の健全育成を図るとともに、地域交流の促進を図ることを目的とします。
 - 手作り紙ヒコーキ大会**
 手作り紙ヒコーキの作り方や飛ばし方を教えながら、地域での子どもと大人の関わりを促進するとともに子どもの創造性を育てる大会を7月に実施します。
 - 新春かるた大会**
 日本古来の伝統文化である百人一首を伝えながら、参加者同士の交流が図れる大会を1月に実施します。
 - 保土ケ谷バンドバトル**

様式3-1

青少年のアイデアを活かした学生によるバンドの演奏会を行い、普段人前で演奏する機会の少ない学生に発表の機会を与え、人前で演奏することの楽しさを知ってもらいます。また、学生にスタッフとしても参加してもらい地域活動に参加するきっかけとしてもらい、青少年の健全育成を図るとともに、将来の街づくりの担い手の芽を育てます。

(4) 広報計画等

- ・内閣府が「全国青少年健全育成強化月間」と定めている11月に、青少年健全育成啓発チラシ・グッズを区民まつり等人通りの多い場所で配布します。
- ・健全育成活動の重要性を広く区民にアピールするために、青少年健全育成団体である区青少年指導員協議会の広報誌を作成します。
- ・紙ヒコーキ大会、かるた大会等イベント開催時に保護者等若い世代に向けて青少年指導員活動をPRするパネルの展示やチラシの配布を行い、活動に対する理解の促進を図り、新たな担い手の確保につなげます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
青少年指導員事業	3,360	2,090	1,270	活動着費の増
青少年指導員研修事業	52	57	△ 5	研修内容に基づく減
社会環境実態調査事業	174	174	0	
青少年健全育成促進事業	1,389	1,389	0	
			0	
			0	
事業費合計	4,975	3,710	1,265	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

青少年指導員事業報告書、事業ごとのアンケート

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	生涯学習支援 係
	大山 敏彦	飯島 拓	佐藤 司

（様式6-1） 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】

[保土ケ谷区 とも家庭支援課]

No.	9
-----	---

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	学校連携	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	------	--------	-------

事業名	学校・家庭・地域連携事業
-----	--------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号
	25	6

事業評価書番号	30
事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	960					960
前年度	960					960
増減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 算	720	720	720	予 算	960	960
決 算	720	720	720	算	960	960
決 算	720	720	720			

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年 月)
無

事業の概要 (目的)	青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。
------------	--

（説明）

1 地域の課題等	学校・家庭・地域が連携し、地域の特性を生かしながら、各中学校区単位（8組織）で非行防止と青少年の健全育成を目的に活動を行っています。事業開始以降、学校・家庭・地域のさらなる連携の必要性は高まってきており、非行防止や健全育成などこれまでの活動の水準を維持しつつ、地域づくり活動への子ども・保護者の参画など、より活発に活動したい学校の意欲に応えることが求められています。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	7 関係団体からの要望
-------------	------------	-------------

2 運営方針等との関係	令和元年度保土ケ谷区運営方針 目標達成に向けた施策 つながり・支えあいの推進
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	保土ケ谷区学校・家庭・地域連携事業推進要綱 保土ケ谷区学校・家庭・地域連携事業交付金交付要綱
------------	---

【実績の推移・今後見込み】
保土ケ谷区中学校区 学校・家庭・地域連携事業実行委員会（8校区）に対して支援を実施します。
（過去の交付状況）
平成17年度：前年度比40%（1,723千円 1,060千円）削減
平成22年度：前年度比20%（1,060千円 810千円）削減するとともに公金外現金を廃止
平成25年度：前年度比10%（810千円 730千円）削減
平成26年度：前年度比10千円（区の事務費）削減
令和元年度：前年度比24千円（各校90千円 120千円）増額

【実施内容】
学校職員・保護者（PTA）・自治会・スポーツ推進委員・青少年指導員等により組織され、地域の子どもの交流や見守りなど、自主的な活動を展開している「学校・家庭・地域連携事業実行委員会」に対する、補助金交付・情報提供等による活動支援。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
学校・家庭・地域連携事業	960	960	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	960	960	0	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	大吉 進	矢吹 貴	矢吹 貴

(様式6-1) 令和2年度 事業計画書【統合事務事業費】
 [保土ヶ谷区 福祉保健 課]

No.	10
-----	----

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	令和2年度
------	-----------	---------	-------	--------	-------

令和元年度までは同事業として実施

事業名
健康づくり月間事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
15	1
15	2

事業評価書番号	
事業評価書番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	180					180
前年度	180					180
増減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	180	180	180	予算	事業費	180	180
	メリット+一般財源	180	180	180		一般財源	180	180
決算	事業費	166	168	143	方針に関する決裁 種別() 有:件名(),日付(年 月) 無			
	メリット+一般財源	166	168	143				

事業の概要 (目的)	保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的とする。
------------	---

(説明)

1 地域の課題等

- ・地理的な条件により区役所からの情報が届きにくい、区内保健・医療機関及び各種市民団体と連携して健康づくりを進める。
- ・健康寿命を延伸するために、区民へ正しい知識を普及と健康に対する意識を向上を図る。
- ・各ライフステージに応じた健康に資する取組を推進する。

地域の課題等の収集手段	5 区民アンケート	7 関係団体からの要望		
-------------	-----------	-------------	--	--

2 運営方針等との関係	令和元年度保土ヶ谷区運営方針 誰もが健やかに暮らせる環境づくり
-------------	---------------------------------

3 根拠法令・要綱等	健康増進普及月間実施要綱(厚生労働省)、横浜市健康づくり月間事業要綱、保土ヶ谷区健康づくり月間実行委員会規約、保土ヶ谷区健康づくり月間事業補助金交付要綱
------------	--

【実績の推移・今後見込み】

	平成30年度	令和元年度	令和2年度見込み
1.保土ヶ谷歯科医師会「お口の健康フェスティバル」	102人	100人	200人
2.保土ヶ谷区医師会「ほどがや健康塾」	170人	230人	250人
3.ほどがや区民まつり	医師会	荒天のため中止	30人
	歯科医師会		350人
	薬剤師会		120人
	獣医師会		500人
	保健活動推進委員会		759人
	食生活等改善推進委員会		531人
	生活衛生協議会		400人
4.食品衛生協会「食中毒予防キャンペーン」	400人	259人	400人
5.保土ヶ谷歯科医師会「口腔がん検診」	28人	35人	30人
6.健康づくり月間実行委員会	7月実施	8月実施	7月実施

令和元年度までは健康福祉局健康づくり月間事業として実施

【実施内容】

市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的に事業実施団体と協働した取り組みを進める。

- 1 保土ヶ谷歯科医師会「お口の健康フェスティバル」(2020年9月)保土ヶ谷公会堂
 - ・講演会及び健口体操等
- 2 保土ヶ谷区医師会「ほどがや健康塾」(2020年9月)保土ヶ谷公会堂
 - ・講演会(内容未定)
- 3 ほどがや区民まつり出展(2020年10月予定)県立保土ヶ谷公園
 - ・健康相談、歯周病セルフチェック、薬相談、野菜量チェック、検診啓発等
- 4 食中毒予防キャンペーン(2020年10月) 実施場所は調整中
 - ・パネル展示・クイズ、手の汚れ度チェック、お子さまお楽しみコーナー
- 5 保土ヶ谷歯科医師会「口腔がん検診」(2020年10月)福祉保健センター
 - ・検診及び啓発
- 6 その他：健康づくり月間実行委員会(2020年7月予定)

【周知方法】

- 1 実行委員会を通じてチラシ配布
- 2 広報よこはま区版(8月・9月・10月号掲載)
- 3 区内小中学校長会を通じて、学校にポスター掲示

【従事者】

保土ヶ谷区健康づくり月間実行委員会事務局(保土ヶ谷区福祉保健センター福祉保健課)

【実行委員会構成団体】

・保土ヶ谷区医師会・保土ヶ谷歯科医師会・保土ヶ谷区薬剤師会・保土ヶ谷区獣医師会・
保土ヶ谷区保健活動推進員会・保土ヶ谷区食生活等改善推進員会・保土ヶ谷区食品衛生協会・
保土ヶ谷区生活衛生協議会・学校保健会保土ヶ谷支部

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健康づくり月間事業	180	180	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	180	180	0	
内 自主企画事業費	0	0	0	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

健康に関する市民意識調査(H25,H28)、区民満足度調査(H24)、特定健診結果(KDB;協会けんぽ)、各種イベントアンケート、食育に関する市民意識調査(H21,H24,H26)

本資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	健康づくり係
	青木 かの子	長澤 昇平	田川 祥帆